

【2018年 札幌学院大学】

教養科目群におけるプロジェクトマネジメント教育導入の試み

概要

プロジェクトマネジメントを科目として教養科目に取り込み、より専門性の高い科目を履修する前段階として学生に受講させる取り組みについて紹介します。札幌学院大学では2017年度、教養科目の中にグローバル科目群を開設し、海外でのインターンシップやボランティア、スタディツアーといった活動を単位化しました。その特徴は1) 教養科目に位置づけることで学部横断的に1-2年次生の履修を促し、学びの動機づけとすること、2) 海外派遣の準備のための科目を複数設定していることです。「プロジェクトマネジメント入門」は、「異文化グループワーク」と共に2)の中核を担う科目です。受講者はプロジェクトを完遂するという課題をチーム単位でシミュレーションし、リスク分析などを経ながら実際に海外でプロジェクトを動かすイメージトレーニングをします。合わせて、留学生とのコミュニケーションとチームワークを学ぶ「異文化グループワーク」を履修していることが、海外派遣科目を履修する前提条件となっています。

講演者プロフィール



白石 英才 (しらいし ひでとし)

【現職】札幌学院大学 教授 常務理事

2006年 University of Groningen 文学部 博士 (言語学)

2005年 札幌学院大学経済学部

2000年 サハリン州郷土博物館研究員

1998年 千葉大学文学研究科 修士 (文学)



櫻澤 智志 (さくらざわ さとし)

【現職】札幌学院大学非常勤講師、PMP

2014~2017年 北海道情報大学 非常勤講師

1988年 北海道大学 理学部 修士(数学)、日本アイビーエム・ソリューション・サービス(株)入社

講演資料

【2018年 札幌学院大学】教養科目群におけるプロジェクトマネジメント教育導入の試み

教養科目群における
プロジェクトマネジメント教育
導入の試み

Project Management as an Academic Course
in Liberal Arts

白石英才(札幌学院大学)

櫻澤智志

発表概要

1. 教育上の課題: 新たな学びへの対応
2. 解決策: 「学びの動機づけ」を可能とする教養科目の再編
3. 「プロジェクトマネジメント入門」の位置づけ
4. 「プロジェクトマネジメント入門」講義概要
5. 講義における工夫/苦勞した点
6. 評価と今後の展望

1. 教育上の課題

- 社会的要請
 - 社会人基礎力(コミュニケーション力、協調力)
- 北海道の地域特性
 - 産業構造の転換(観光産業、インバウンド)
 - グローバル化(道内企業の海外展開)
 - 民間(主導)の大型プロジェクト(7空港一括民営化、北海道ボールパーク etc.)

座学から実践的学びへ

2.「学びの動機づけ」を可能とする 教養科目の再編

- 初年次教育の中核をなす教養科目を実践的科目に再編。
 - 海外実習を組み込んだ「グローバル科目群」(2017年度~)
 - 地域(道内)実習を組み込んだ「地域連携科目群」(2018年度~)
- 再編の意図を学生に可視化して伝達。

グローバル科目群(2単位)

- グローバル展開科目(海外実習)
 - 海外スタディ、グローバルボランティア、グローバルインターンシップ
- グローバル推奨科目(実習準備)
 - 異文化グループワーク、プロジェクトマネジメント入門
- グローバル語学科目
 - TOEICトレーニング、日本語を教える

グローバル推奨科目

- 海外実習前に履修することを推奨
- 異文化グループワーク
 - 留学生と日本人学生が少人数グループを形成し、様々な分野から課される課題をディスカッションを通じて解決策を見出す。
 - 課題：ネット検索では答えが見つからないもの

グローバル推奨科目

- プロジェクトマネジメント入門
 - プロジェクト完遂というミッションをチーム単位でシミュレーションし、リスク分析などを経ながら実際に海外でプロジェクトを動かすイメージトレーニング。

社会人基礎力との関連

		異文化GW	PM入門
前に踏み出す力 (アクション)	主体性	✓	✓
	働きかけ力	✓	
	実行力		✓
考え抜く力	課題発見力		✓
	計画力		✓
	想像力	✓	✓
チームで働く力	発信力	✓	✓
	傾聴力	✓	✓
	柔軟性	✓	✓
	状況把握力		✓
	規律性	✓	
	ストレスコントロール力		

運営上の工夫

- ガイダンス
 - 独自のガイダンスで学生にアピール
- チームティーチング
 - 教員負担の軽減（海外引率業務が特定教員に偏らないよう配慮）
- 学びの成果も可視化
 - 学内オープンスペースで報告会

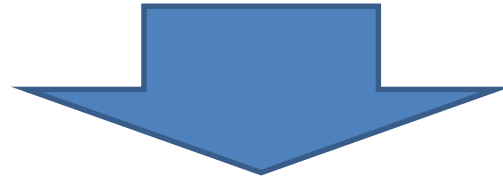
履修者数

	2017	2018
プロジェクトマネジメント入門(2クラス)	27	62
異文化グループワーク(8クラス)	146	171
海外スタディ	-	9
グローバルボランティア	-	18
グローバルインターンシップ	-	2
TOEICトレーニング(4クラス)	89	226
日本語を教える(2クラス)	-	73
合計	262	561

4.「プロジェクトマネジメント入門」

講義概要

- リスクマネジメントの知識／ツール／考え方を身に付けさせたい …… が出発点
- 「海外での活動」に関わるリスクに関する内容を盛り込んで欲しい



- 基礎的な内容(計画、WBS、リスク)に限定
- ディスカッションやグループワーク重視

5. 講義における工夫/苦勞した点

- 「正解を導く勉強」からの脱却
 - 学生の発想を尊重。否定をしない努力
 - 「秘密確保安全地帯」宣言
- 文系学生にPM用語は難しい？
 - 用語へのコダワリを捨てよう
 - PMを育てるための講義ではない

5. 講義における工夫/苦勞した点

- 学生が興味を持ち続けるために…
 - 講師が10分続けて話さない
 - さりげないゲーム感覚
 - 毎週の小レポートにも、手書きコメントを添える
- サラリーマン講師、毎週来れるのか？
 - ローカルコミュニティ「北海道のPMピープル」
 - 各社のエキスパートが協力&融通しあい運営

6. 評価と今後の展望

- 札幌学院大学に与えた強烈なインパクト
- 「プロジェクトマネジメント入門」の続編は？
- 「地産地消」に価値あり